

プログラム：

「高さ日本一の超々高層建物の設計
～あべのハルカス～」

佐分利 和宏 (株) 竹中工務店設計部

概要：地上建物高さ300mを超える日本一の高層ビルの設計にたずさわりました。主なキーワードとして、建築基準法で定められている地震を超える大地震への備えや、1ランク上の耐震性能を発揮するための設計クライテリアの設定をあげて、最新技術の活用を紹介します。

「建築防災をどう伝えるか
～災害報道の視点から～」

入江さやか NHK報道局災害・気象センター

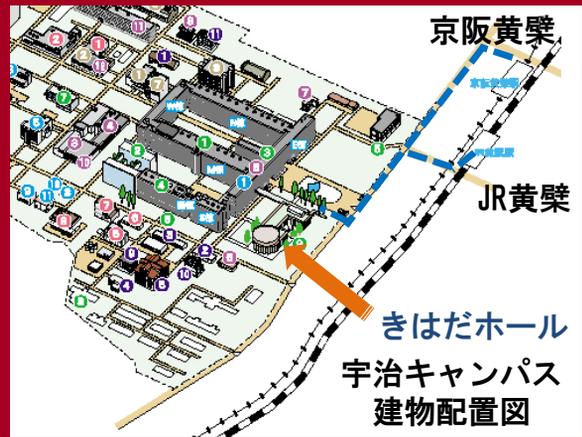
概要：東日本大震災の巨大津波の衝撃で、津波防災への社会の関心は大きく高まりました。南海トラフ巨大地震では、建物の耐震性の強化によって、人的被害を大幅に減らせると想定されています。建築物の防災対策をどのように報道してきたか、研究者とメディアの連携の重要性などをお話しします。



構造設計者
佐分利 和宏



NHK記者
入江 さやか



建築防災工学セミナー

入場無料

2012. 10/25 (Thur.)

京都大学 宇治キャンパス
きはだホール

問い合わせ先：

京都大学防災研究所
地震防災研究部門 倉田 真宏
☎ 0774-38-4084

✉ kurata.masahiro.5c@kyoto-u.ac.jp

講演会：14:00 - 15:30
懇談会：15:30 - 16:15

アクセス

公共交通機関： 京阪宇治線
JR奈良線

黄檗駅下車 ⇒ 徒歩7分
黄檗駅下車 ⇒ 徒歩5分

学内バス：吉田キャンパス 13:00発 ⇒ 宇治キャンパス 13:50着
桂キャンパス 12:50発 ⇒ 宇治キャンパス 14:00着



京都大学
KYOTO UNIVERSITY